個人情報の利用目的について

令和７年４月１日

大垣市立ひまわり学園は、児童通所支援施設として、「発達の弱さをもつ利用者に対し、その人権を守り、個々のニーズに沿った早期療育を実施し、家族と協力し合って子育て支援をしていく」という施設理念に基づき、個人情報について、利用目的を以下のとおり定めます。

[利用者へのサービス提供（療育）に必要な利用目的]

① 児童通所支援施設内部での利用目的

○ 当施設が利用者等に提供する療育

○ 利用者に係る当施設の管理運営事務のうち、

- 契約書等の管理
- 介護給付等会計、経理事務
- 事故等の報告
- 療育内容の向上

② 他の機関等への情報提供を伴う利用目的

○ 保育園、幼稚園、幼保園、小学校等の担当者間の連携

○ 保健センター、子ども相談センター、教育委員会等担当者会議における情報交換

○ 医療機関への紹介

○ 利用者に障害福祉サービスを提供する他の障害福祉サービス事業者や相談事業所との連携（サービス担当者会議など）、照会への回答

[上記以外の利用目的]

① 児童通所支援施設内部での利用目的

○ 当施設での管理運営業務のうち

- 福祉サービスや業務の維持、改善のための基礎資料
- 当施設において行われる学生の実習への協力
- 当施設において行われる支援会議、ケース研究

社会福祉法人大垣市社会福祉事業団
大垣市立ひまわり学園
園　長　　宇野亜弓